

VOCA(音声出力コミュニケーション支援機器)ガイド

※機器の画像をクリックすると、各社の商品紹介を表示することができます。

単一音声タイプ

ひとつの音声を録音し、それを再生してコミュニケーションを行うための機器。

コミュニケーションの補助として使用したり、教室でより表出しやすくするために使用することができます。



ビッグマック

複数連結可



トーキング
ブリックス



リトルマック

ビッグマック、リトルマックは、約2分間録音することができます。また、教室での使用に耐えられるよう丈夫にできています。

複数音声タイプ

複数の音声を録音し、それらを再生してコミュニケーションを行うための機器。

複数の音声を録音することができ、機器によって録音したものを順に再生したり、特定の音声を再生したりすることができます。



ビッグステップバイス
テップウィズレベル



ステップバイステップ
ウィズレベル

録音した
ものを
順に再生



ステップバイステップ
チョイスウィズレベル

録音した
ものを
選んで再生



アイトーク
ウィズレベル

単一音声タイプの機器を再生できるようになったら、複数音声タイプを使用し、単一・複数の両方を状況に応じて利用することもできます。

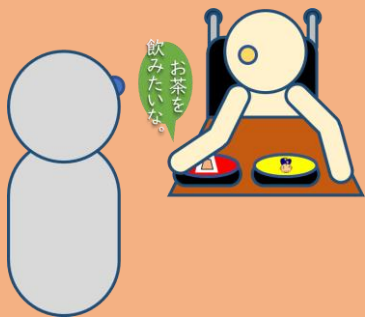
ステップバイステップウィズレベル等は、3つの音声を録音することができます。1つの機器で、短い間隔で続けて音声を再生することができます。
例) 起立→きをつけ→礼

※廃盤予定の機器は掲載していません。

子どもの理解を助けるために...

再生する場面や音声に応じて、絵や写真を併用したり、ボタンの色を変えたりして、音声の意味やVOCAの弁別がしやすいようにしましょう。また、グルーガンなどで、ボタンの表面を触った感覚を分かりやすくすることもいいでしょう。

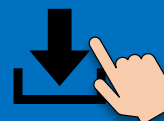
※ラミネート加工した絵や写真をボタンとカバーの間に挟むと、カバーが外れることがあります。



エジンバラ大学CALLのWebページでは、学習計画や活用のアイデアとなる資料を無料で公開しています(資料はすべて英語版です)。



エジンバラ大学 CALL Webページ



資料ダウンロードページ

この資料は、スコットランドのエジンバラ大学のCALLの資料を基に作成しています。
資料内の機器等の画像は各社のWebページより転載しています。



サガノラン

VOCA(音声出力コミュニケーション支援機器)ガイド

※機器の画像をクリックすると、各社の商品紹介を表示することができます。

盤面タイプ

区分けされた盤面にそれぞれ音声を録音し、それらを再生してコミュニケーションを行うための機器。
一般的には、盤面をスイッチとして押して操作します。機種によって、録音数や録音時間が異なります。

トークラック

Hello!

スーパートーカー

クイックトーカー

Ex.ジェリービーンズスイッチ

意思伝達装置
レッツ・チャット

ボイスキャリー
ペチャラ

キーボードタイプ

50音配列のキーボードを押して、文字を入力し、それらを音声として再生してコミュニケーションを行うための機器。
あらかじめ単語や文章を登録しておくこともできます。

ボイスキャリーペチャラは、録音した音声をキーに登録して再生することもできます。

コミュニケーション支援機器は、「重度障害者用意思伝達装置」として給付を受けることができる場合があります。(参考:「[重度障害者用意思伝達装置](#)」導入ガイドライン/日本リハビリテーション工学協会)
また、詳しくはお住いの各自治体の障害福祉課等にお問い合わせください。

ソフトウェアタイプ

ノートパソコンやタブレットパソコンをコミュニケーション支援機器として利用するためのソフトウェア。

一般的には、マウスやキーボード、タッチパネルで操作しますが、専用の機器を介することで、外部スイッチ入力や視線入力で操作することができるものもあります。

伝の心

Hearty
Ladder

トーキングエイド
for iPad

miyasuku
EyeConSW

OriHime
eye

eeyes

PLAY